

第 2 1 期 決 算 公 告

2024年5月30日

大阪市北区堂島 2 丁目 4 番 2 7 号

津山グンゼ株式会社

代表取締役 島廻 浩一

貸 借 対 照 表

(2024年 3 月 31 日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	354, 327, 163	流動負債	180, 950, 754
現金及び預金	1, 669, 528	買掛金	15, 804, 132
売掛金	283, 974	親会社短期借入金	92, 727, 697
仕掛品	249, 379, 839	未払金	2, 337, 136
原材料	62, 075, 604	未払法人税等	3, 181, 100
貯蔵品	38, 440, 814	未払事業税等	449, 800
未収入金	2, 267, 380	未払消費税	13, 936, 400
短期債権	210, 024	未払費用	33, 900, 906
		預り金	232, 583
		賞与引当金	18, 381, 000
固定資産	14, 075, 661	負債合計	180, 950, 754
有形固定資産	8, 218, 132	(純資産の部)	
機械装置	8, 218, 132	株主資本	187, 452, 070
投資その他の資産	5, 857, 529	資本金	100, 000, 000
長期前払費用	465, 884	資本剰余金	160, 000, 000
繰延税金資産	5, 099, 345	資本準備金	160, 000, 000
その他	292, 300	利益剰余金	△ 72, 547, 930
		その他利益剰余金	△ 72, 547, 930
		繰越利益剰余金	△ 72, 547, 930
		純資産合計	187, 452, 070
資産合計	368, 402, 824	負債純資産合計	368, 402, 824

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品

移動平均法に基づく原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社はミシン糸の製造を行っております。これらの製品については、当該製品の引き渡した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。なお、国内の販売において、出荷時から引渡しまでの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

② グループ通算制度を適用しております。

2. 当期純利益金額

当期純利益金額

12,463,074円